

令和5年9月11日

保護者 様

袋井あやぐも学園袋井東小学校長 飯田 智子

学校・家庭生活アンケート(1学期)集計結果

1学期末に実施したアンケートの結果を報告します。今回の結果を参考にし、よりよい東小学校を目指して取り組んでいくことを全職員で確認しました。

アンケート結果(数字は「1と思う、2どちらかと言えば思う」の肯定的回答の割合です。)

No.	質 問	児童(%)	保護者(%)
1	学校が楽しい	92.1	91.6
2	みんなで何かをするのは楽しい	96.1	95.5
3	授業に主体的に取り組んでいる	92.6	73.7
4	授業がよく分かる	94.3	85.5
5	学校の決まりを守っている	93.0	95.5
6	テレビを見る時間やゲームをする時間などのルールを家の人と決めている	81.2	78.2
7	家の人と将来のことについて話すことがある	72.6	83.8
8	学校に信頼できる先生がいる	95.2	89.9
9	先生は、自分の良いところや頑張ったことを褒めたり認めたりしてくれる	96.5	94.4
10	自分には良いところがある	85.2	73.7
11	先生や友達の話をしっかり聞いている	96.5	77.1
12	クラスで決めた聴き方目標を意識して話を聞いている	94.3	
13	クラスで決めた話し方目標を意識して話している	91.3	
14	めあてをもって家庭学習に取り組んでいる	93.0	60.9
15	自分から家庭学習に取り組んでいる	87.8	56.4
16	自分からあいさつをしている	92.1	71.5
17	友達を大切に使う言葉を使っている	95.6	92.2
18	いじめはぜったいあってはいけないことだと思う	99.1	98.3
19	自分の目標に向かって、がんばって運動している	92.6	76.0
20	自分で決めた量の給食を食べることができる	91.3	79.3
21	体を動かすことを楽しんでいる	93.0	84.4

肯定的な回答が90%を超える設問が21問中17問、80%以上も含めると20問もあり、子供たちは前向きな気持ちで学校生活を送っていることが分かりました。これらのよい結果は、保護者の皆様の学校への御理解・御協力あってのことです。本当にありがとうございます。

以下に、今回のアンケートで顕著な結果、気になる結果について紹介させていただきます。御確認をお願いします。

○規範意識、思いやりの心が育っています。

「学校の決まりを守っている」 93.0%

「いじめはどんな理由があってもいけない」 99.1%

「友達を大切にする言葉を使っている」 95.6%

No.18「いじめは絶対にあってはいけないことだと思う」についての数値が非常に高いことは、東小の宝だと感じています。児童の思いをしっかり受け止め、我々教師もアンテナを高くして、いじめのない学校作りをしていく決意を新たにしました。

また、No.17「友達を大切にする言葉を使っている」も95.6%と非常に高い数値となりました。子供たちに思いやりの気持ち、優しい気持ちが育っていることが分かり、うれしく思います。今年度も縦割り活動を行っています。異学年の子と関わることで、思いやりの気持ちがより育っていくことを期待しています。

○話す・聞く意識が高まっています。

「先生や友達の話をしっかり聞いている」 96.5%

「クラスで決めた聴き方目標を意識して話を聞いている」 94.3%

「クラスで決めた話し方目標を意識して話している」 91.3%

東小では、話す・聞く力の育成を目指し、様々な取り組み(クラスで話す・聞くについての目標を決める、毎月19日に「トークの日」を設定する、対話の技を掲示し、授業で活用する等)を行っています。その成果が数値として表れました。話す・聞く力は全ての学習の基礎となる大切な力です。今後も育成に力を入れていきます。

○メディアとの付き合い方に注意が必要です。

「テレビ、ゲームの時間のルールを決めている」 児童：81.2% 保護者：78.2%

No.6「テレビを見る時間やゲームをする時間などのルールをうちの人ときめている」が、児童81.2%、保護者78.2%とやや低い数値となりました。

メディアの時間を0にする必要はありませんが、何事も「過ぎたるは…」です。学校でも、子供たちにメディアとの付き合い方について指導していきます。各家庭でも、メディアについてのルールや約束事を再確認していただき、安全に有効活用していけるよう御協力をお願いいたします。